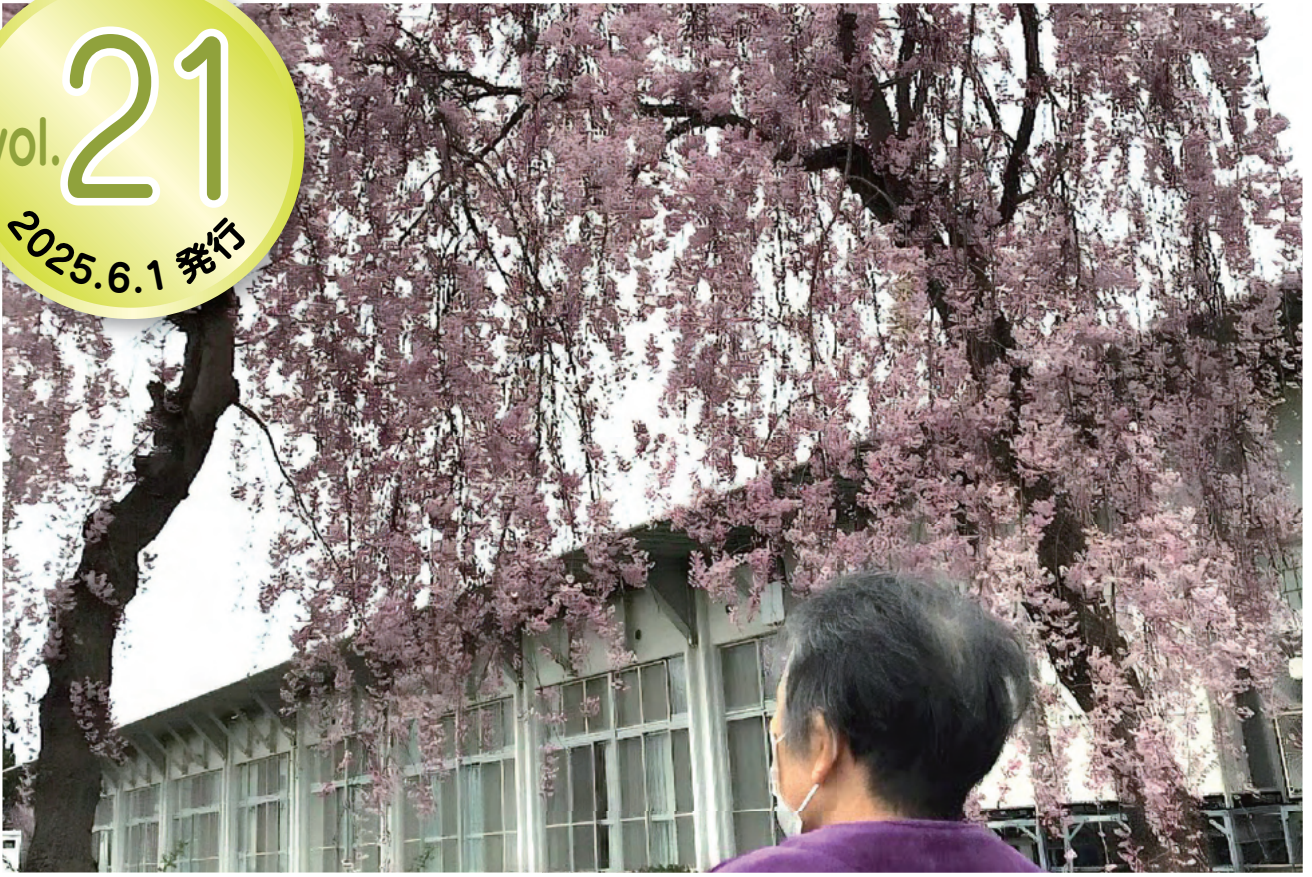


ファミケア

通信

vol. 21
2025.6.1 発行



いきいきの郷の枝垂れ桜は、今年も見事な花を咲かせました



水無月の諸説

理事長 石山 清和

若葉が茂り、初夏の風が心地よい季節を迎えました。その一方で草木の生命力には圧倒される時期でもあります。

日本では、六月を「水の無い月」と書いて「水無月（みなづき）」と呼びます。六月と聞いて梅雨を思い浮かべる方にとっては、やや違和感を感じる呼び名かもしれません。水無月の由来は諸説ありますが、水無月の「無」は「ない」ではなく、連帯助詞の「の」であり、水無月は「水の月」であるとすると説が有力のようです。

六月は田植えの時期にあたり、その田植えが一段落して田んぼに水を引く「水張月（みずはりづき）」「水月（みなづき）」を語源とする説も、「水の月」と似た考え方と言えます。人々の暮らしを支える一大仕事だった田植えを仕終えた月、すなわち「皆仕尽（みなしつき）」であるとする説もあるようです。水無月は、一年の折り返し地点にあたります。

直接的な関係はありませんが、十二月と並んで、六月は祝日がない月で知られています。この時期は気温や湿度が高く、夏バテなどの体の不調を感じ始める時でもあります。また、熱中症に注意が必要な時期とも重なりますので、暑い時間帯には、外出や屋外での作業は控えるようにしたいものです。どうしてもという場合は、こまめな水分補給が大切です。半年頑張った自分を労い、ここで一息ついてみてはいかがでしょうか。

私もファミリイケアサービスも、この半年を振り返りながら、一息つくことはできませんが、安全点検、確認はしっかり行ってまいります。ご利用者の誰からも安心していただける施設運営に役職員一同、なお一層努力をしておりますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

施設紹介

県南愛児園ドリームハウス



大きな家から小さな家へ

県南愛児園ドリームハウスは、この春設立した分園型小規模「あかり」「やわら」「ほまれ」の三棟を加え、定員三千名の大舎制から六名のグループホーム五棟へと変わりました。これまでの大きな施設と違い、一般的な一軒家となり地域での生活が始まります。より家庭的で個別的な関わりを持つことができ、子どもたちにとって「あたりまえの生活」を

実現できるようにしました。例えば部活で遅く帰ってくる児童の夕食分だけ作る時間をずらしてみんなに「できたて」を食べさせる。誕生日にホールのケーキにろうそくを立て、みんなで切り分ける。隣の家に回覧板を回し、ご近所の方から見送られて登校する。そんな「あたりまえ」もこれからは子どもたちにさせてあげられることを嬉しく思います。

- 本園の機能紹介**
- ・ショートステイ事業
 - ・トワイライトステイ事業
 - ・一時保護事業（定員四名）
 - ・親子生活訓練事業



竣工式

令和七年三月二十一日に行われた竣工式では誠に多くの方々にご臨席頂き、数々のご祝辞やお祝いを賜りました。今の愛児園があるのは、日頃より皆様のご支援のおかげと深く感謝いたします。

分園地図





子どもたちの

すこやかな成長を願って

分園名・由来

絆きずな
【家族や友人らといつまでも繋がるように】
兜くかぶと
【強くたくましく生きていけるように】
翼くつばさ
【空高く大きく羽ばたけるように】
灯くあかり
【温かく笑顔でいられるように】
柔くやわら
【しなやかに おだやかに 過ごせるように】
誉くほまれ
【自分に自信もって歩み続けていられるように】

事業所

たより

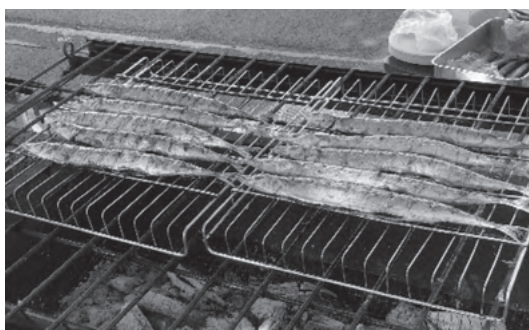
『暮らしの中に 楽しみを』

特別養護老人ホーム

すこやか館合

どの施設でも季節の行事があるもので、行事を通じて季節の変化と、昔の時のことを思い出してもらい、楽しんでもらうというねらいがありました。コロナ禍では、そういった行事も行動制限により行えなかった、又は規模を縮小して行うなどしてきましたが、新型コロナウイルスが五類へ移行して二年が過ぎ、少しずつ形式を変え、感染対策を実施しながら行事を行えるようになりました。

夏はショートステイで初めて『流しそめん』を行いました。若い頃にやったことがあるという方もいれば、初めてやったという方もおり、皆さん夢中になって楽しまれておりました。秋には地域の



『秋の味覚を楽しむ会』で地域の皆様と一緒に秋の味覚を楽しみました

方々にお声掛けし、施設全体で『秋の味覚を楽しむ会』を開催いたしました。開催日は天候に恵まれ、屋外でさんまの炭火焼き、芋の子汁など秋の旬を楽しんでもらうことができました。今年も昨年同様、いやそれ以上に利用者のお話も聞きながら行事を準備し、実施できるよう努め、暮らしの中の楽しみに繋げていければと思います。

『四季折々の楽しみ』

ショートステイすこやか横手では四季折々の行事や創作活動を企画し、ご利用者に楽しんでいただくよう取り組んでおります。創作活動はご利用者みなさんが積極的に行って下さり、「次は何作ろうか」「あれにしよう」と職員とともにアイデアを出しながら楽しんでいます。春はさくら、夏はひまわり、秋はコスモス、冬はかまくら、今年度は特にコスモスの創作物は圧巻でした。



コスモスの創作物作り

創作活動もさることながら、花見、秋の味覚を楽しむ会、クリスマス忘年会等の季節ごとに行事を

ショートステイ すこやか横手



マジックショー

開催いたしました。秋の味覚を味わう会では、芋の子汁を召し上がり、「うちは醤油だった」「うちは味噌だった」と料理談議が始まり、昔を懐かしみながら楽しまれていました。

クリスマス忘年会では、お茶の時間にクリスマスケーキとお菓子を召し上がりながら楽しいひと時を過ごして頂きました。マジックサントクロースの本格的なマジックショーを開催し、たくさんの驚きの声と笑顔を見る事が出来ました。

この様にショートステイすこやか横手では、四季折々ご利用者が楽しく過ごせるよう、日々努力しております。「また行きたいな」「楽しかったな」と思ってもらえるよう、今後も職員一同務めてまいります。

『当たり前前の風景の中にも…』

特別養護老人ホーム すこやか大雄

施設周囲をぐるりと囲む田園やたばこ畑、春の到来を感じさせてもらえる施設敷地内の桜並木、施設の正面玄関と向かい合うように広がる大雄地区の特産でもあるホップ畑と言った、自然豊かな風景が平成十二年のすこやか大雄開設から変わらずに広がっています。

自然豊かな場所に立つ施設とあって冬の厳しさはより感じやすい環境ではありますが、春の訪れや夏から秋にかけて見られる風景は一服の癒しも得られる特色があります。

春夏秋冬の繰り返しにより、いつまでも続きそうな施設周囲の風景ではありますが、当たり前前に見ることができている風景が変化する可能性もあった出来事をご紹介します。

施設の向かいに広がるホップ畑は長年に渡りご夫婦で営まれていましたが、身内に後継者がいないため、一昨年を最後にご夫婦による栽培を終える話が舞い込



成長したホップの姿は壮観です！

んできました。その話を聞いた時、見慣れた風景が変わることに何か寂しさを感じるものがありました。幸いにも施設前のホップ畑は、地域の次の世代の方々の協働によつて栽培が継続され、今年の春も変わらない風景が広がっています。

このような事柄からも、必ず訪れる今回のような地域及び、地域の社会資源である私達の組織でも迎える転換期に対して、どのように想定して、何に取り組んでおくべきなのかも考える機会にもなりました。

『春のひとこま』

ショートステイ すこやか森の家

ショートステイすこやか森の家では、外出が難しい方でも季節の変化を楽しんで頂けるように、季節毎に入り口や共有スペースの壁一面に装飾を行い楽しんで頂いております。

春には桜、六月にはあじさい、冬には神社等を装飾し年々本格的になっております。装飾が変わる毎にご利用者の方々から「今回は桜だね、家の側の公園にも桜があつてね、昔はよく見に行つたよ：」等の会話にも花が咲き皆さんの楽しみの一つになっております。

また、色々な行事にも取り組んでおります。世間では「ちよつと隙間時間に運動や体操を」というのが流行っておりますが、ご利用者の方々にも午後の隙間時間に行



体操の風景



四月の壁の装飾



ひな祭り会

う声を出しながらの体操がとても人気です。始まりは、小声のご利用者の方も終わる頃には、大きなかけ声が飛び交うようになり、たくさんの笑顔を見せて頂いております。

大きな行事の際にはお花等を飾り、職員の手作りデザートの提供や、ご利用者に盛り付けをして頂くデザート作り等を行うと、普段とは違った雰囲気と相まってたくさんの方々の笑顔を見せて頂いております。

今後も工夫を凝らしながら楽しんで頂けるように、企画して参りたいと思っております。そして、行事を楽しみに利用して頂ける事を願うばかりです。

『フードドライブに挑戦!』

特別養護老人ホームシルバードームいきいきの郷

いきいきの郷では地域貢献事業の一環として毎年施設周囲のクリーンナップを行ってきましたが、昨年度はフードドライブに挑戦しました。

フードドライブとは余っている食品を集めて必要としている方に届けるという取り組みです。

いきいきの郷の職員が家庭で余っている食品を持ち寄り、社会福祉協議会を通して子ども食堂で提供してもらいました。

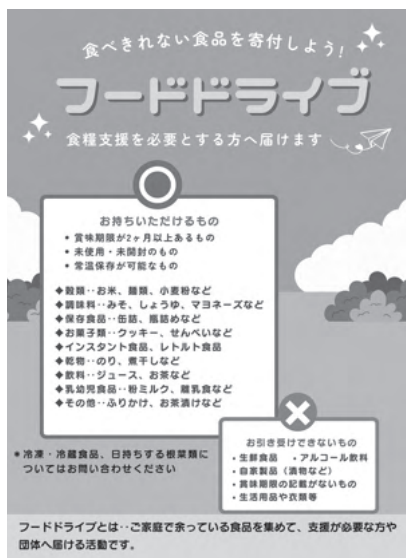
初めは集まるか心配でしたが、調味料、お菓子、乾麺：準備した箱がみるみるいっぱいになりました。

持ち寄った職員も「何もないと思っただけ探してみたら意外と出てきた。」「余っていたものが役に立つなら嬉しい。」「夜勤や早番でクリーンナップに参加

できなかったが、今回は協力出来て良かったです。」等の話がありました。

子ども食堂からは集まった食品を活用して頂けたと報告がり、携わった職員も達成感がありました。

今回のフードライ



持ち寄った食品でいっぱいになりました



ブを通して、社会貢献の手段が多様にあることを実感しました。これからも様々な形で地域貢献に取り組んでいきたいと思っています。

『ドキドキ!テーブルマナー講習会』

母子生活支援施設 横手市サンハイム

三月、平源にて中高生を対象としたテーブルマナー講習会を実施しました。はじめは子ども達だけでなく職員もやや緊張した様子でしたが、講師の穏やかな語り口や実践を交えた内容により、次第に笑顔が見られるようになり、会場は徐々に和やかな雰囲気になりました。

講習では、U字型に配置されたテーブルでスクリーンを見ながら、正しい座り方やナフキンの使い方、フォークやナイフの順序、ワイングラスでの乾杯の仕方などを実際に体験しながら学びました。



緊張するけど楽しみ!



綺麗な場所だね～

講師からは「テーブルマナーとは食器の使い方を覚えることではなく、周囲への心配りを忘れず、共に食事を楽しむことが本質である」とのお話があり、その言葉がみんなの心に深く残ったようです。講習会終了後は、平源の館内見学も行い、普段は見ることのできない施設内の様子を見学させていただきました。

参加した子どもたちにとって、マナーを学ぶだけでなく、自分のふるまいや人との関わり方を見つめ直す貴重な機会となりました。

『楽しく体を動かす遊具あそび』

児童発達支援事業 モモの家

モモの家の活動の中から、今回は「遊具あそび」をご紹介します。

モモの家には、三輪車・トランポリン・カラートンネル・太鼓橋・巧技台・バールン・吊り遊具など（ここには書ききれませんが）、たくさんの遊具があります。一時間の活動で子どもたちに経験してほしい遊具を選び、組み合わせて準備をします。遊具あそびの際は室内のパーテーションをたたみ、部屋も広くしています。初めての遊具に、おっかなびっくりだったり、怖いもの知らずで挑戦をしたり、見せてくれる表情は様々ですが、一回目より二回目、二回目より三回目とみんなの体の動かし方が上達していくのが見てよく分かるのが遊具あそびの魅力です。楽しみながら経験することを通して、それぞれの遊具に合わせた体の使い方を自然に覚えたり、知らないうちに粗大運動の力そのものが高まったりすることをおねがいしています。

四月の活動では、ひよこボードという木の板で作られたキャスター付きの遊具を使用しました。

ボードに二人のお友だちが正座をして乗り、職員がボードの紐を引いて部屋をぐるりと一周。ボードの上では倒れないようにじーっと我慢をする子どもたちの姿が可



くぐって、わたって、ジャンプ！



倒れないよう、じーっとね！

愛くて微笑ましく、見ている大人も笑顔になります。できた時の「はい、ポーズ！」や、誇らしげな表情、子どもたちの汗も全部が遊具あそびのキラキラした一コマです。

『お花見ドライブ』

障がい者支援施設 ひまわり社

昨年度は何年かに一度の大雪で、長い冬季を終えて、やっと暖かい春を迎えました。この時期になるとご利用者から「花見をしながらドライブ行きたいな」「桜を見ながらお弁当を食べたいな。」などなど聞こえてきます。そこでご利用者の期待に応え、お花見ドライブに行ってみました。

計画の段階では、蕾もまだまだ小さく開花予想だけを頼りに日取りを決めたが、いかに・・・

四月二十二日、いざ出発してみると至る所で桜が満開に咲いてました。この日の最高気温は二十三日で、この暖かさに桜も反応して一気に咲いたことでしょう。条里から婦気にかけての桜並木を通過して雄物川中央公園を目指します。到着すると満開に咲いた桜が出迎えてくれました。ご利用者の皆さんは、公園散策をしたり、スマホで写真を撮ったり、遊具で遊んだりと楽しまれておりました。

また、もう一つのお楽しみといえばお弁当です。最高のロケーションの中で、いつもよりちょっと豪華なお弁当に舌鼓を打ち、リフレッシュした時間を過ごす事が出来ました。

今後ご利用者の次の活力にな



ブランコもあって良かった



みんな笑顔でパチリ

る機会を企画していきたいと思えます。

新卒職員紹介

- ①アピールポイント
- ②リフレッシュ方法
- ③好きな言葉、好きな人物
- ④将来の夢

伊藤 菜央

(すこやか森の家)

- ①前向き②ストレッチして早く寝る③アンドリュウ・ガーフィールド④姉とアメリカのディズニーに行く



菅原 輝

(県南愛児園)

- ①話すネタ(アニメやアイドルの話など)をたくさん持っているところ!②アニメ、まんがを見る③スタートに必要なのはちょこっとの好奇心④なりたい自分に少しでも近づくこと



高橋 美和

(県南愛児園)

- ①人見知りしないところ。元氣よくしゃべるところ(?)②ひたすら寝る。カフェ巡り。音楽を聴くこと③パク・ゴヌク(ZEROBASEONE)が好きです④気になったことをそのままにせず、情報共有を大切に責任をもって仕事に取り組める人になること



阿部姫菜花

(県南愛児園)

- ①何事にも諦めずに取り組むことができます②友達や家族と遊びに行くこと。料理やお菓子作りをする③BE:FIRSTが好きです④食でたくさんの人を笑顔にすることです



山本 光咲

(すこやか森の家)

- ①集中力がある。何事にも真面目に取り組める②沢山食べて、沢山寝ること。好きな音楽を聴く③King & Princeの永瀬廉さんとWEST.の重岡大毅くん④地元で長く働き続けること



佐藤 春花

(県南愛児園)

- ①食べることが大好きです②音楽を聴くこと本を読むこと。映画を見る③SEKAI NO OWARIの深瀬慧くん④優しさと強さがほしいです



佐藤 滯

(県南愛児園)

- ①好奇心旺盛です!笑顔と丁寧さを大切にしています!②大好きな人達に会いに行くこと。演劇鑑賞、ドライブ③役者殺すにゃ刃物はいらぬ。上手い、上手いと褒めりゃいい④誰かの笑顔を支えられるような人になりたいです



谷口 煌

(すこやか横手)

- ①積極的に行動する事。体調を崩さない事②音楽を聴く事。特にロックバンドやパンクバンドの曲を聴き、気分を上げリフレッシュしています③CM/バンク(プロレスラー)小学生の時から好きな選手でいつか生で見てみたい④利用者様に信頼してもらえるような介護士になりたいと思います。大きな夢はまだないので働きながら見つけていきたいです



鈴木 晴愛

(県南愛児園)

- ①スポーツをすることが大好きです。常に笑顔を意識し、生活しています②寝ること、ドライブ、爆食い③努力は裏切らない④持ち前の笑顔で周りの人を笑顔にし、信頼される保育士になること



高橋 愛奈

(県南愛児園)

- ①体を動かすことが大好きで、特に球技系のスポーツが好きです!②音楽を聴くこと、寝ること③変わらない毎日の中でも、幸せはちゃんとある④子どもたちと一緒に成長していく保育士になること



小田嶋日向

(いきいきの郷)

- ①笑顔②ねること、ゲーム③兄さん④家族への恩返し



大友 樹滯

(県南愛児園)

- ①手が器用なこと②読書、音楽を聴く③ちゃんみな(ラッパー)、Mrs. GREEN APPLE④皆に信頼され、頼られるように頑張りたいです



工藤 陽菜

(県南愛児園)

- ①パン・お菓子作り、服をリメイクすることが好き②音楽を聴くこと、YouTubeや映画作品を見る③SixTONES④毎日笑顔が溢れる生活を送ること



編集後記

春は出会いと別れの季節ですが、仕事に限らず子どもの入学や卒業により、親である私たちのライフスタイルが変わることもしばしば。年々環境の変化に対応することが難儀になっている自分があります。まずは体調を崩さないよう徐々に順応していければいいかなと思っています。

- | | |
|--|---|
| <p>法人本部</p> <p>株式会社テラセキ様(横手市)</p> <p>すこやか横手</p> <p>萩原 明夫様(横手市)</p> <p>すこやか大雄</p> <p>佐藤 均様(横手市)</p> <p>JA秋田ふるさとけやきの会様(横手市)</p> <p>JA秋田ふるさと女性部大雄支部様(横手市)</p> <p>阿気婦人会様(横手市)</p> <p>ひまわり社</p> <p>令和六年度寄贈作業資材等提供
安田原下町内会の皆様(横手市)</p> <p>横山町内会の皆様(横手市)</p> <p>有限会社秋田がまくらミート様(横手市)</p> | <p>有限会社藤倉商店様(横手市)</p> <p>株式会社ヴァルモード様(横手市)</p> <p>株式会社ツルタック様(横手市)</p> <p>古美術くとも様(横手市)</p> <p>末広タクシー様(横手市)</p> <p>太平洋熔材株式会社横手営業所様(横手市)</p> <p>日本キリスト教団秋南教会様(横手市)</p> <p>渡敬文具館様(横手市)</p> <p>清川の里様(横手市)</p> <p>介護老人保健施設やすらぎの苑様(横手市)</p> <p>特別養護老人ホームさくら様(横手市)</p> |
|--|---|
- ※法人のホームページに記載しております。
- 県南愛児園**

善意ありがとうございました
令和六年四月一日〜令和七年三月三十一日まで